

「スギ実生コンテナ苗及び一貫作業を利用した、低コスト再造林技術の開発」
研究成果の向上のための現地検討会式次第

関連プロジェクト

交付金プロジェクト「本州少雪地における実生コンテナ苗による低コスト再造林技術の開発」
平成 25 年度林野庁補助事業 低コスト造林等導入促進事業

1. 開催日

平成 25 年 11 月 20 日(水)～平成 25 年 11 月 21 日(木)

2. 場所

梅香沢国有林 25 林班(茨城県城里町)

関東森林管理局茨城森林管理署(茨城県水戸市)

3. 式次第

(1)平成 25 年 11 月 20 日(水)

- | | |
|------------------|-------------------------|
| ① 梅香沢国有林 25 林班集合 | 14:00 (先生方は水戸駅にてピックアップ) |
| ② 挨拶、注意事項説明 | 14:00-14:05 |
| ③ 試験内容、成果説明 | 14:05-14:35 |
| ④ 試験地視察 | 14:35-15:00 |
| ⑥ 来年度夏植え試験地移動 | 15:00-15:10 |
| ⑦ 試験地説明(夏植え来年度) | 15:10-15:20 |
| ⑧ 来年度春植え試験地移動 | 15:20-15:30 |
| ⑨ 試験地説明(春え来年度) | 15:30-15:40 |

4. 宿泊：水戸市内に予定

(2)平成 25 年 11 月 21 日(木)※ 茨城森林管理署内

- ①意見交換 9:00-11:00

※重要課題「今後の試験設計と到達目標」

- ② 挨拶 11:00-11:05

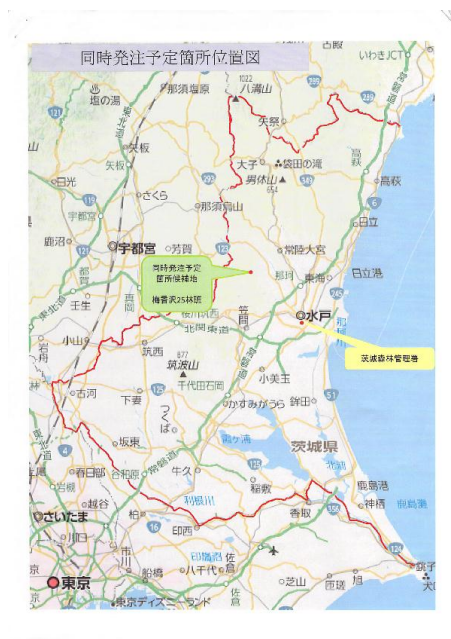
参加者 東京大学、岐阜県立森林文化アカデミー、

関東森林管理局、茨城森林管理署、茨城森林技術・支援センター、森林総合研究所

関連資料 1

スギ実生コンテナ苗と一貫作業による低コスト林業実践試験地の紹介

場所：茨城県 東茨城郡 城里町 梅香沢国有林 25 林班



一貫作業契約業者：美和木材共同組合

施業面積：約 2ha

立木樹種：スギ 64 年生

搬出材積：現在不明

植栽樹種：スギ スリット式 120cc コンテナ苗

施業方法：

1. 作業道作設
2. 林内雑草木のブラッシュカッターによる除去
3. チェーンソーによる伐採
4. グラップル、ウィンチによる集材
5. 作業道での玉切り（プロセッサ）
6. 材の運び出し（グラップル、フォワーダー）
7. 枝葉の道上への集積（グラップル）
8. 人力による巻き落とし（地拵え）
9. 人力による植栽（唐鍬の利用）



写真：作業道とプロセッサ



写真：試験地植栽作業

○作業道作設、伐採、造材、地拵え、植栽の作業工程は分析中

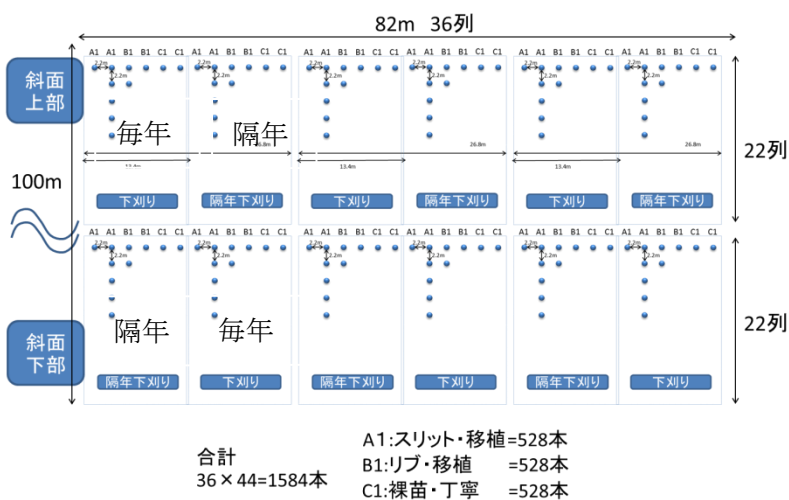
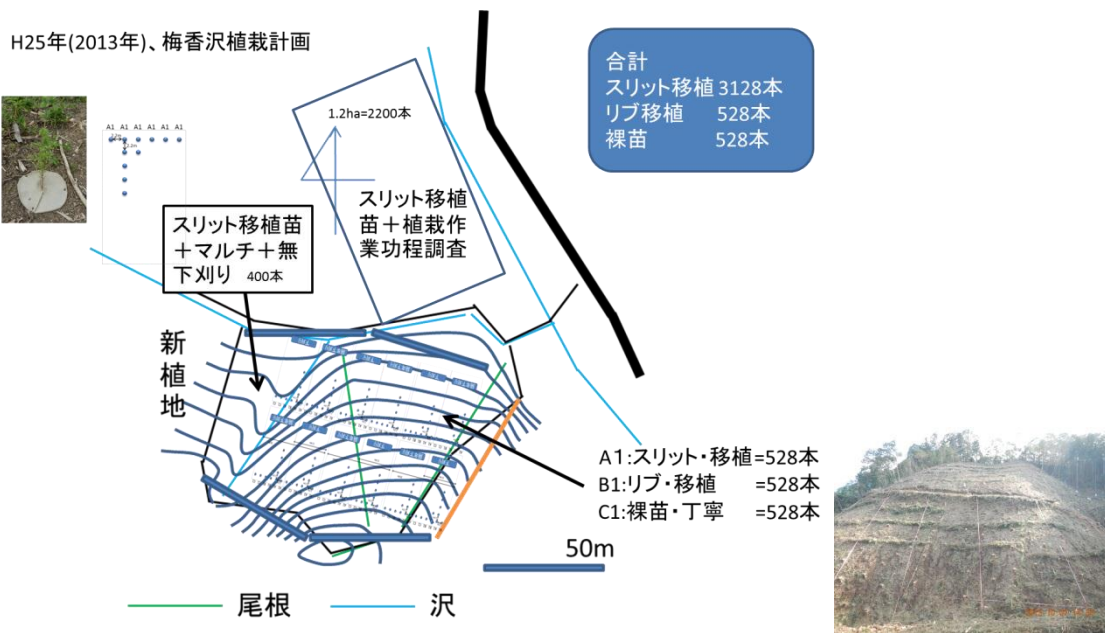
一貫作業システム+コンテナの中で、考えられるコストダウンのプロセス（宇都木考察）

- A. 契約の効率化
- B. 造材機械の地拵えへの利用
- C. 地拵えの質的向上による植栽作業の効率化
- D. コンテナ苗利用による植栽作業効率化
- E. 年間スケジュールの中で、作業の平準化

コンテナ苗植栽試験計画

目的

1. コンテナ-スリット苗とコンテナ-リブ苗の生存率、成長量の差異
2. コンテナ-スリット苗と裸苗（丁寧植）の生存率、成長量の差異
3. コンテナ苗の秋植えの生存率、成長量
4. 毎年下刈りと隔年下刈りでの成長量差異



実生苗の配置図：毎年下刈りと隔年下刈りを組み合わせて配置